

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

99.5.12 No. 4961

戦争法案を廃案に 参院強行採決許すな

全国総決起 5.23 闘争へ!

とめよう! 戦争への道

— 今このことで、立ち止まる

わけにはいかない!

政府は、四月二十七日、戦争法案—新安保ガイドライン関連法を自公の野合の中で衆院で強行可決し、五月中にも参院で採決を強行し、立法化を画策している。一握りの政治家どもに労働者

と次の世代の運命を委ねることなど断じてできない。われわれは、決意を新たにし五・二三全国総決起闘争にたちあがろう。

朝鮮半島有事(戦争)への参戦を狙っている

衆院で「修正」可決した「周辺事態法」では、「周辺事態」の定義について、他国の内乱、例えば韓国の労働者の総決起の闘いにもガイドラインが発動されるというものであり、また「準有事規定」を盛り込み、「後方地域支援」での武器使用を定めるなど、より好戦的・侵略的なものになっている。

要するに「日本が攻撃される恐れがある」と言って先制的に自衛隊が米軍との共同作戦にのり出すというのである。これは憲法で禁じられている集団自衛権の行使であり、まぎれもない侵略戦争そのものであることを徹底的に断罪しなければならぬ。

米軍・NATOによるユーゴ爆撃と同様の戦争を朝鮮半島でやるつもりしている

アメリカは、北朝鮮を転覆する本格的な戦争計画を完了しており、日本がガイドラインでこれに参戦しようとしている。こうした背景には、アジアの

市場と勢力圏をめぐる帝国主義者どもの争闘戦がある。アメリカやNATOによるユーゴ爆撃も難民救済が目的ではない。本当の狙いは、ユーゴを分割して

資本主義体制に組み込むためにEU、ドイツやアメリカが自ら民族対立を煽り、軍事介入を競い合っている。朝鮮半島の危機の本質はこれと全く同じなのである。

連合足下からも反撃が はじまった

連合中央は、「ガイドラインが日米双方の合意であることを重く受けとめる」と賛成の態度をとり、自治体・民間の動員についても「自衛隊の守備範囲で不可能なもの協力する」という断じて許せない方針をとっている。

この連合中央の動きのなかで、交通運輸関係の各労組や自治体労働者等々は、連合中央の反動を突きぬけ、「戦争になれば真

われわれは、戦争法案を廃案に追いこむ闘いと一体のものと、新ユーゴへの爆撃弾効、朝鮮侵略戦争阻止をたたかわなければならぬ。

っ先に駆り出されるのは自分たちだ」と、この間国会闘争にたち、四・二七日比谷集会(『百万人署名運動』主催)には、自治労や民間の多くの仲間が組合旗を押し立てて動労千葉とともに国会闘争を闘いぬいている。

また、「日の丸・君が代」強制攻撃に対して、広島教組・高教組が不転の反撃を開始している一方「百万人署名」は、五月七日現在で七〇万筆を突破し、一〇〇万人達成にむけて猛然と取り組んでいる。

今はじまっているこの力強い胎動に確信を深め、五月闘争をやりぬき、それを土台に戦争協力を職場生産点から拒否する労働運動の巨大な形成へと進まなければならぬ。

船橋・勝浦選挙闘争の偉大な勝利をかちとったわれわれ動労千葉こそがその先頭にたとう。

夏季物販の渦中という厳しい条件下での動員・闘いですが、ともにやりきろうではありませんか。

五・二三芝公園へ!



4・27国会闘争をうちぬく (議員会館前)